

北海道における人口減少問題に対する取組指針(H27.3抜粋)

[目指す姿]

- ・結婚・出産の希望の実現と地域全体による子育て環境づくり
- ・地域の資源や特性を活かし、生き生きと働くことができる就業の場の確保
- ・将来にわたって暮らし続けることのできる生活環境の確保

個性豊かで持続可能な地域社会

目標：国が示す予定の子どもを生み育てたいという希望が実現した場合の出生率などを踏まえた人口の将来展望について、今後策定する「地方人口ビジョン」の中で明示する。

[取組の基本方針]

- 1 道民をはじめ、企業、NPO、市町村、道等が人口減少問題に関する基本認識を共有し、それぞれが役割を発揮しながら、その対策に一体的にて取り組みます。
- 2 広域分散型で様々な資源を有するなど、地域ごとに異なる本道の特性や実情に応じ、多様な地域社会のあり方を踏まえた取り組みを進めます。
- 3 人口減少問題への対応の視点から、これまでの取組を見つめ直し、長期的展望に立って、有効な対策を総合的に構築し実施します。

[取組の方向性]

- 1 人口減少に関する基本認識を共有する
- 2 子どもを生み育てたいという希望をかなえる
 - (1) 未婚化・晩婚化への対応
 - (2) 地域特性に応じた子育て支援の充実
 - (3) 仕事と子育てを両立できる職場環境づくり
 - (4) 子どもの安全・安心の確保
- 3 本道の強みを活かした産業と雇用の場をつくる
 - (1) 農林水産業や観光など地域産業の振興と雇用の維持・拡大
 - ① 農林水産業 ② 観光 ③ 製造業等 ④ 域内循環型ビジネス ⑤ 中小・小規模企業
 - (2) 北海道の強みを活かした企業誘致
 - (3) 市場規模やニーズの変化などに応じた産業の創造
 - ① 域外需要の取り込み拡大 ② 市場の変化などに対応した産業の育成
 - (4) 多様な人材の活躍推進、担い手対策
 - ① 女性 ② 高齢者や障がい者 ③ 若年層
- 4 住み続けたいと思える生活環境を整える
 - (1) 協働によるまちづくりとコミュニティの再構築
 - (2) 医療・福祉サービスの確保
 - (3) 買い物の利便性の確保
 - (4) 教育の環境づくり
 - ① 学校教育の一層の充実 ② 様々な学習機会の提供による社会教育の充実
 - (5) 交通ネットワークの確保
 - (6) 防災・防犯など暮らしの安全・安心の確保
- 5 北海道らしさを活かして人を呼び込み・呼び戻す
 - (1) 交流人口の拡大
 - (2) 北海道の強みを活かした企業誘致(再掲)
 - (3) 居住環境の魅力を活かした移住・定住の促進
- 6 多様性を活かし、北海道らしい連携により地域を形づくる
 - (1) 多様な強みを持つ地域づくり
 - (2) 自治体の広域的な連携
- 7 札幌圏への人口集中に対応する。

北海道における
「総合戦略」
の策定